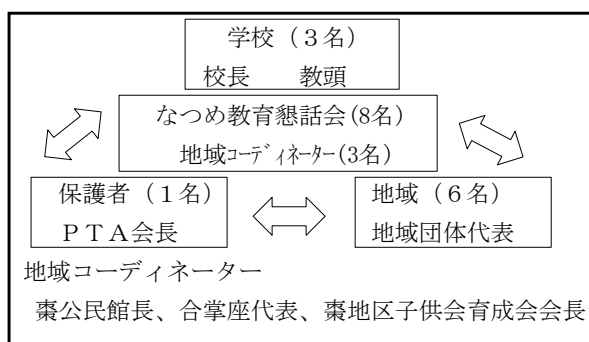


# 令和元年度 福井型コミュニティ・スクール 実施報告書

福井市棗小中学校

## 1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

### (1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成



### (2) 協議会の内容

- 第1回（6月7日）小中合同実施
- 本校の教育方針（スクールプラン）について
  - 地域に生きる学校づくりについて
  - 児童・生徒の様子について
- 第2回（2月26日）小中合同実施
- これまでの教育活動について
  - 児童・生徒の学校生活について
  - 学校評価の報告と次年度の取組について

### (3) 協議会における成果と課題

授業や学校行事で温かい心で認め合える集団づくりが育まれている。夢や希望をもつ児童・生徒を増やすために学校教育で一層の授業改善に努めていきたい。地区の夏祭りに中学生が企画した内容を公民館や子ども会育成会と連携し運営した。

## 2 地域と進める体験活動

### (1) 活動のねらい

地域と関わる体験活動をより充実し、地域の良さを発信する活動を通して、地域の魅力を再発見したり、地域の課題を改善したりする態度を養う。

### (2) 活動の実際

#### ①地域伝統産業継承の学校行事【らっきょう切り】5月～12月（小学1年生～中学3年生）

6月7日に6つの小中縦割り班にて活動し、中学生と小学生高学年が小学生低学年を手助けしながら、らっきょう切りを実施した。この行事は昭和34年の開始以来60年以上の伝統がある。5月に小学校と中学校の特別活動主任が三里浜特産物農業協同組合の方と打ち合わせをし、今年度はらっきょうの切り方を例年通りに戻すことになり、児童の代表が開会式で説明した。生徒会執行部が収穫目標300kgを提案し、全員で目標めざして取り組んだ。らっきょう切りの当日は、保護者や地域の方々をはじめ、公民館と連携した元気クラブ（老人会）の方々も参加した。当日は報道関係4社が来校し、らっきょう切りの様子と地域との関わりや学習内容など、多くのことを児童生徒に取材していた。その後は、小学校3年生が切ったらっきょうを小学校5年生が「洗い作業」→「塩漬け作業」→「塩抜き作業」→「味付け作業」をして、12月の学校給食で全校生徒が味わった。いずれも三里浜特産物農業協同組合の方々との総合的な学習の時間を中心に連携し年間を通して「ふるさと棗の良さを実感できる」地域伝統産業の行事である。



[農協、地域の方々の紹介] [中学生と小学生縦割り活動] [らっきょう洗い作業]

## ② 棗夏祭り【出店企画・運営】5月～7月（中学2年生）

地域活性化のため、中学2年生が自分たちで企画したお店を地域の夏祭りで運営する企画をした。公民館や子ども会育成会の方々と中学生が夏祭りにどのように関わるとよいかを2回話し合い、最後に中学生が班ごとに考えた出店企画をプレゼンし、内容（冷やしフルーツ）を決定した。試作や看板作成を経て7月27日（土）に棗公民館で調理をし、2種類100個を完売した。当日は、小雨の降るあいにくの天候だったが、購入したテントも大いに役に立った。



[子ども会育成会との打合せ会] [購入したテントで夏祭りに出店] [100個の冷やしフルーツ完売]

## （3）地域コーディネーターの活動概要

地域と関わる取組を充実するため、小学校「ふるさと福井から、ひろげよう未来へ」中学校「人に学び、地域に学び、自分の生き方を考えよう」を目標にそれぞれの活動に地域のご意見をいただいた。児童生徒が地域に貢献し、今後の自分の未来を描ける活動をめざした。

## （4）特に工夫した事項

### ・活動①について

今年度は地域コーディネーターに行事の参観と交流を依頼した。地域コーディネーターは児童生徒が地域の方々と一緒に活動する様子を参観し、学校生活や地域のこと等について質問し積極的に交流できた。来年度以降への改善等のご意見も伺えた。地域の特産物として通年にわたり各学年の総合的な学習の時間や学活の学習で「地域人材活用」として深く関わっていることを意識し、体験活動を充実させた。

### ・活動②について

公民館の方に中学生が提案した地域活性化案のプレゼンを見ていただき、そのアドバイスから出店内容と試作品、販売方法などの方向性を決めた。さらに地域コーディネーターのアドバイスと中学生の考えを話し合いながら、出店の企画運営をする達成感を味わわせた。

(5) 成果と課題

保護者や地域の方々と一緒に教育活動を実施することで、児童生徒は、より地域とのつながりや役割を実感し、自分の生き方や未来を考えることができた。今後も意図的、計画的な教育活動の一環として多様な他者と交流し、協働して活動できる機会と場を設定し豊かな人間性の育成に努めたい。